

週刊

愛知民報

2025 年
8月3日
第 2735 号

発行所 日本共産党愛知県委員会

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目 12 番 25 号

☎(052) 261-3461 (代表)

(052) 251-2925 (編集部) F A X (052) 261-6063

定価 月 400 円 郵送料 440 円 1 部 100 円

毎週日曜日発行 (第 5 日曜日は休刊)

生活保護基準引き下げ 最高裁「違法」判断



生活保護費引き下げ処分の取り消しを求めて国と自治体を訴えた「いのちのとりで裁判」の名古屋訴訟の上告審で最高裁は国による物価偽装を「違法」と判断し原告勝訴。判決結果を喜ぶ生活保護基準引き下げ反対訴訟の原告団・弁護団・支援者、中央は内河惠一名古屋訴訟弁護団長＝6月27日、最高裁判所前

2025 年 上半期

反戦平和 生活向上

2025 年上半期は、異常な物価高騰のなかで、国民の暮らし・福祉を守る運動が繰り広げられました。消費税 5% 減税を求める運動、大幅賃上げと下請け単価引き上げを求める運動、社会保障の充実を求める運動などです。大軍拡に反対する運動や脱原発の運動も粘り強く行われました。

県民のたたかい

トヨタは下請け単価上げよ



「大企業は社会的責任を果たし、大幅賃上げと下請け単価引き上げを」と訴えるトヨタ総行動 11 月 11 日、名古屋市中

消費税は 5% インボイス廃止



消費税の 5% 減税とインボイス廃止を訴える市民宣伝 11 月 29 日、名古屋市中

空白墜落事故同型機飛ばすな



犬山市の入鹿池に墜落した空白 T4 練習機同型機の飛行再開中止、事故真相究明を求める申入れ 11 月 15 日、空白小牧基地前

脱原発中電前行動 600 回



反原発市民有志の中部電力本店前の「金曜行動」600 回記念集会 11 月 23 日、名古屋市中

南知多町議選



南知多町、内田たもつ議員＝6月22日

西尾市議選



西尾市、前田修議員＝6月16日未明

日本共産党

中間地方選結果

今年上半期の中間地方選挙で、日本共産党候補は 2 人が当選しました。内訳は次の通り。西尾市議選（6月15日、1人立候補 1 人当選）、南知多町議選（6月23日、1人立候補 1 人当選）。愛西市議補選（4月20日）にも候補者を立てましたがおおよびませんでした。

参議院選挙の結果について

2025年7月22日 日本共産党愛知県常任委員会

①

7月20日に投票票された参議院選挙で、愛知県党は、比例代表選挙で「33万票、10%以上」を目標にたたかりませんでした。

今回の選挙の結果は、大変に悔しく残念な結果です。日本共産党と、すやま候補をご支持いただいた有権者のみなさん、猛暑のな

ていた井上さとしさんの議席を失うことになりました。愛知県党の比例の直近の得票数・得票率、前回参議院選挙の17万8808票、得票率5・76%、昨年総選挙の17万8900

か大奮闘された支持者、後援会員、サポーター、黨員のみなさんに心からの感謝を申し上げます。ご期待にこたえる結果を出せなかったことにお詫び申し上げます。

票、得票率5・52%から後退する結果となりました。

党内外のご意見を受け止め、次の県委員会総会ですっかりと教訓

愛知選挙区は、すやま初美候補が獲得した得票は、14万5318票、得票率4・07%で、3年前の参議院選挙でを引き出し、次の国政選挙のたたかい、今後の地方選挙のたたかいに必ず生かし、捲土重来を期す決意です。

(2)

を引き出し、次の国政選挙のたたかい、今後の地方選挙のたたかいに必ず生かし、捲土重来を期す決意です。



東海・北陸信越エリアの日本共産党の比例得票

	25 年参院比例	24 年衆院比例	22 年参院比例	21 年衆院比例
静岡県	71,835	74,876	92,831	90,824
愛知県	137,534	178,900	178,809	216,281
岐阜県	38,355	44,210	49,612	58,251
三重県	28,434	36,613	35,338	43,250
東海合計	276,158	334,599	356,591	408,606
長野県	63,009	78,030	74,598	888,22
新潟県	39,530	51,477	47,845	70,684
石川県	17,284	19,283	19,053	23,356
富山県	14,723	19,341	18,536	23,769
福井県	11,136	13,779	15,281	18,920
北陸信越合計	145,682	181,910	175,313	225,551
東海・北陸信越合計	421,840	516,509	531,904	634,157
全国	2,582,102	3,362,966	3,618,342	4,166,076

3位で当選しました。「既成政党か、新興政党か」という対決構図をつくり、補完勢力と排外主義の立場にたつ政党の消長に選挙戦の争点があるかのような報道が、一部メディアによって煽り立てられました。それは、選挙戦の真の争点を覆い隠す役割を果たすとともに、わが党の前進を妨げる大きな圧力となつて作用しました。

同時に、わが党と、すやま候補がこの逆流ときつぱりとたたかう姿勢を貫いていることが、この現状を憂える人びとのなかに新たな信頼を広げたことは、すやま候補の演説を聞きにこれまで結びついていなかった人が駆けつけたことにもあらわれしました。

わが党は、補完勢力と排外主義・極右的潮流の危険性を直視し、人間の平等、人権と民主主義を守り抜く立場から断固としてたたかっています。

愛知の比例の得票をみると、自民が大幅に得票を減らし65万1千票、第2党は国民民主党で58万6千票、第3党は46万6千票あまりの参政党で、総選挙の69万4千票から45万5千票に減らした立憲民主党を上回りま

排外主義の潮流が台頭している根っこには、暮らしの深刻な困難と政治への閉塞感があります。この潮流を打ち破っていくためには、国民の切実な要求を実現していく展望をつかりと指示していただく必要があります。そのためにも、愛知で相互協力、相互支援による本気の共闘をつくりあげていくことが、よい重要なことになると考えています。

自公と補完勢力、それに立憲民主党も加わり、強固なオール与党体制にある県議会、名古屋市長選で、第一党の自公と連携する公明

元の凋落、そして今回さらわれた危険な逆流の台頭。日本の政治が歴史的岐路にあるなか、愛知の政治も歴史

岐路にたたさるるもので、大きな激動がおこっていくことは避けられません。

排外主義・極右的潮流に正面から対決し、政治の転換をめざす日

共産党の役割は大きなものとなつていきました。愛知の政治には、党流に流されず正論をつく政党がいよいよ必要となつています。

日本共産党への支持を呼びかける（左から）鈴木こういち
比例候補、井上さとし比例候補、志位和夫議長、すやま初
美愛知選挙区候補＝7月15日、名古屋駅前

政治プロセス」を前に進めるために、全力をあげる決意です。

あわせて、選挙でおこなった政策的訴えは、どれもが県民の願いになつた先駆的なものだったと考えています。自民党政治の「二つのゆがみ」をただすあげます。

3

大企業による経済 ことえた運動をいっそ
的、思想的支配が強固 う強めるとともに、綱

領、規約、科学的社會主義、党史の學習を抜本的に強化し、どんな政治的風波のもとでも前進をかちとることが出来る、質量ともに大

は、質の面でも量の面でも、根本的に党の力を強めていくことが求められます。

国民の切実な願いに闘していく決意です。



大勢が判明した後の記者会見で花束を受け取る（左から）鈴木比例候補、すやま愛知選挙区候補。20日夜、名古屋

対話広げ要求実現を

愛労連第72回定期大会

愛労連（愛知県労働組合総連合）は7月21日名古屋市内で、第72回定期大会を開き、昨年同大会では、昨年の水増し高騰の物価高騰の要因として、職場・地域の組合員や未加入労働者に声をかけ、困りごとをいっしょに解決する「対話と学びあい」の実践と成果を報告し、さらに進めることを確認しました。

西尾美沙子議長は、2025国民春闘について「昨年を上回るのべ1569人がストライキに立ち上がり、みんなそれを支え28年ぶりの水準となる賃上げを勝ち取りました。実質賃金をプラスに転じさせるには至っていませんが、賃上げ2万円以上が22組合、1万円以上が22組合、1万円以上が8組合と大幅賃上げを果たせるトヨタ総行動の取り組みでは、ト

ヨタ自身が下請け労働者の賃金を引き上げるために労務費上昇分の価格転嫁を呼びかけ、単価の引き上げに舵を切ったことが報告されました。

最低賃金では、全国一律法制化を求める運動で、与野党136人の衆参国会議員が紹介議員になったこと、2024年末に発表された最低生計費調査改訂版で、若者が自立して人間らしい生活を送る時給は1800円を超えていることが報告され、一刻も早い引き上げと2000円をめざすことが確認されました。

被爆80年

特別決議

戦後・被爆80年を迎え、「対話と学びあい」で、戦争も核兵器もない未来をつくる」とする特別決議を採択しました。

愛知県原水爆被災者の会（愛友会）の大村義則副理事長が決意を述べました。

民青同盟 未来を担う



歴史的な参院選があった7月、県同盟は18人増えています。7月単体で見ると、記録の残る14年間でもっとも仲間を迎えています。それは、方針実践にこだわってきた県同盟の側の努力もありま

すが、歴史的情勢のもと青年の模索が確実に大きくなっていること、この間の加盟の経験も報告しました。

選挙期間中には、毎日名古屋駅で青年と対面し、7月15日の大演説会に参加した青年は最近のS君は友達のK君を連れて名古屋駅の宣伝

繰り返し名駅宣伝 7月18人加盟 新しい政治を切り開く条件高まる

日本民主青年同盟
愛知県委員長

谷本麗之

話すための宣伝を繰り返して行いました。私立大学に通っている大学生は「今の政治はよくないと思う」「でも野党が多くなったらよくなるかどうかわからない。参政党などが多くなくても…」と、熱心に誘ってくれる

豊橋新アリーナ住民投票の結果について

豊橋市の豊橋公園内に「新アリーナ」を整備する計画の是非を問う住民投票（7月20日）は、賛成10万3874票、反対8万1654票でした。7月22日、「反対」の立場をとった市議会3会派連名で「多目的屋内施設及び豊橋公園東側エリア整備・運営事業」の継続の賛否を問う住民投票の結果は、「事業の継続に賛成」が「反対」を上回る結果となり、市長も「賛成多数の結果を受け止め、アリーナ計画の再開」を表明しました。

◇

住民投票の結果について（声明）
2025年7月22日
新しい豊橋
代表 菅谷 竜
寺本泰之
諸井菜々子

過去2回、市民からの直接請求を否決しながら、契約締結後に議会側からの提案により行われた住民投票は、住民からの求めで行われるという本来の住民投票の在り方から見ると、



共産党議員
東西南北

名古屋市長 7月1日の市議会総務環境委員会で、所管事務調査が行われました。市は、アルミ缶など家庭からの資源ごみを無断で持ち去ることを禁止する条例（案）を検討しています。その検討状況が7月1日の総務環境

8月の発行予定

「愛知民報」は月4回日曜日の発行です。8月は5週ありますが、お盆休み期間になる17日号を休刊とし、第5週の31日号を発行します。「読者の文芸」は24日号、「クイズ」は31日号に掲載します。

愛知民報編集部

と極めて特異なものであります。

投票運動も参議院選挙との同時実施のため制限がありました。

6月4日に、「新しい豊橋」、「日本共産党豊橋市議会」は、「住民投票において市民が意思を明確にするために必要な情報の提供について」として、長坂市長に対し、事業者との契約の内容及新アリーナに関するメリット・デメリットを整理し明らかにすること、広く市民が参加できる説明会の開催など6項目を求めましたが、市の情報提供はこれまで公表していた関連文書など、限定的なものにとどまり、投票の判断材料としては極めて不十分でした。

また、「新アリーナ」事業展開とは切り離して、津波災害が想定される特定避難困難地域への野球場移設については、あらためて再検討が必要と考え、引き続き見直しを求めたいとします。

また、住民投票条例に則り結果は尊重するべきものですが、同時にこれまで指摘してきた課題はこの結果によつて解決したわけではなく依然として残っています。

現在上げられる課題としては、

①市民の財産である豊橋公園が企業の利益優先の場所に転換する懸念

②市民の税金等の負担が約230億円余に加えて、今後さらに増大する懸念

③交通アクセスや渋滞問題、駐車場の問題

④地区体育館などの施設の集約化ではなく、市民が身近で地域で利用できるスポーツ施設のあり方

今後もしつかりと市民の声を聴きながら、調査特別委員会及び議会での質問での明確化、検証に加え、議会外でも引き続き市民の皆さんとともに取り組んでいく必要があると考えています。

また、先例の少ないコンセッション方式によるアリーナ事業の実証の場となる懸念を踏まえ、今後も市民の皆さんと連携しながらしっかりと監視の役割を果たしていく所存です。

愛知県政資料

県立高校エアコン費用負担調査

愛知県教委はこのほど、日本共産党の、しもおく奈歩県議の求めに応じ、全国47都道府県立高等学校における空調設備（エアコン）の費用負担についての調査結果を開示しました。

調査は、普通・特別教室・体育館等におけるエアコンの使用にかかる費用（電気代など）と、設置にかかる費用の2種類。

エアコン使用にかかる費用を全額分公費で負担しているのは32団体、PTAが全額負担しているのは0団体、都道府県とPTAがそれぞれ負担しているのは11団体（愛知県を含む）、内容により異なるのは4団体でした。

エアコンの設置費用を全額公費で負担しているのは30団体、PTAが全額負担しているのは0団体、都道府県とPTAがそれぞれ負担しているのは13団体（愛知県を含む）、内容により異なるのは4団体でした。

しもおく県議は、熱中症対策として、県立高校エアコンの設置費、使用費への県費負担の拡充を繰り返し要求。県教委は今年初めて「PTA負担は懸念事項であり、解消できるように予算措置を検討したい」と前向きな回答をしました。

名古屋港管理組合に申し入れ書を提出する（左から）みつなか、しもおくの各氏。7月24日、名古屋市



白衛艦入港させるな 日本共産党、安保破棄実行委など申入れ

7月26、27の両日、名古屋港ガーデンふ頭2号岸壁で、愛知地方協力本部による海上自衛隊訓練支援艦「くろべ」の一般公開が実施されました。「くろべ」は、対空射撃訓練支援用の艦、無人の標的を射出する目的で使用されています。

アメリカいいなり・敵基地攻撃能力整備の大軍拡を進める防衛省・自衛隊は、人員不足を理由に基地や艦艇の一般公開や自治体のイベントなどに積極的に出展し、なりふり構わずぬりクルート・隊員の勧誘活動を展開して

入港に先立ち、日本共産党の、しもおく奈歩愛知県議と同党名古屋市議員は7月24日、連名で「海上自衛隊訓練支援艦『くろべ』の名古屋港入港に関する申し入れ」を行いました。名古屋市議団からは、みつなか美由紀市議員（名古屋港管理組合協議会議員）が出席しました。

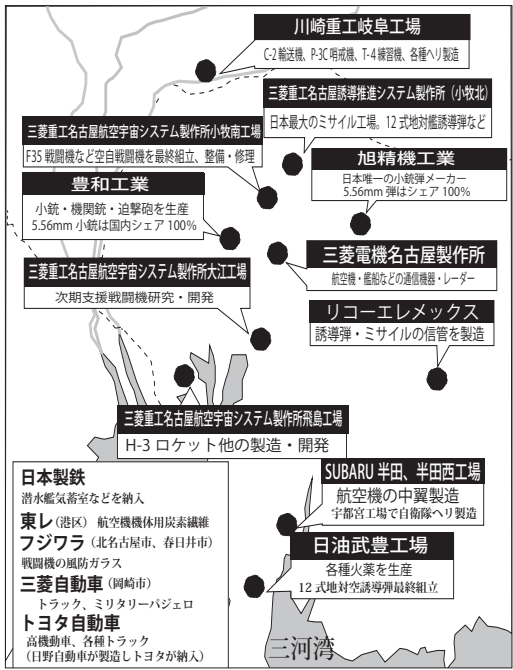
愛知県平和委員会、港区平和委員会、安保破棄愛知実行委員会も同席し、団体の連名で申し入れました。

日本共産党の申し入れ項目は①自衛艦の入港は毅然として拒否すること。あわせて、子どもたちも大勢訪れる夏休み期間中に、自衛隊の勧誘と宣伝につながる一般公開を実施させないこと②日本国憲法を遵守し、憲法9条をあらゆる港湾行政に貫き、港湾の軍事利用をさせないこと。

しもおく議員は、「憲法9条の精神からして、入港は認められない。今、拒否の姿勢を示さなければ、軍事利用につながる恐れがある。子どもたちも多く集まる夏休みに一般公開もすべきではない」とコメントしました。

愛知県周辺の軍需産業

公表資料などをもとに本紙作成



軍需産業の拠点で平和大会

10月25日―26日 名古屋市内で

「戦後・被爆80年大軍拡・戦争国家・死の商人国家への道ストップ」を掲げ、全国の運動を交流し学び

「戦後・被爆80年大軍拡・戦争国家・死の商人国家への道ストップ」を掲げ、全国の運動を交流し学び

あう「日本平和大会」が10月25―26日、軍需産業が集積している愛知県で行われます。会場は名古屋市民会館6377

催し

◆熱田空襲展示と講演 7日(木)―23日(土) TOUTEN BOOKSTORE (トウテン・ブックスストア) 名古屋熱田区沢上1-6-9、金山駅東口より南へ徒歩6分、ゆうちょ銀行ATM角を西に入ると、9日午後7時から講演(500円、予約制) 〓西形久司さん(ピースあいち理事)。

主催 熱田空襲遺跡を守る有志の会 〓090 7479 (柴田さん)

◆「宮平和のつどい」 9日(土)午後1時―6時、10日(日)午前10時―午後6時。一宮スポーツ文化センター。展示①「一宮にも空襲があった」 〓パネル展示②「80年前、戦争があった」 〓空襲体験談、戦争中の暮らし、熱田空襲の話など③「子どもたちに平和を」 〓折り鶴づくりなど。実行委員会 〓090 (9261) 7479 (柴田さん)



さん 瑚 ば 花

真夏の日差しのもとで花火の様な勢いの珊瑚花。原産地はブラジルで、日本渡来は江戸末期。名前は、花の形が海の珊瑚に似ているからですが、その色から「フライングパンツ」とも呼ばれます。

サンゴバナ(珊瑚花)の花言葉は、「繊細な想い」「華やかな恋」「揺れる心」「熱意」「きらめき」などです。花の勢いに負けず猛暑に抗して夏を乗り切りましょう。

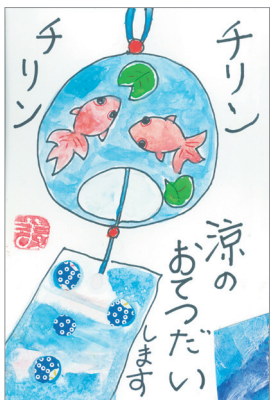
(北区) 内藤壽惟



港区 渡辺直子さん



津島市 岡山貴久代さん



天白区 池田美恵子さん



緑区 佐々木彩葉さん